

第12回 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第12回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会
日 時	平成27年9月2日（水）午前10時～11時40分
場 所	高円寺中学校 多目的室
出 席 者	懇談会委員25名（欠席3名）
傍 聴 者	15名
次 第	1 新校舎配置計画について 2 その他
資 料	資料1 配置計画案の比較検討 資料2 日影図 資料3 グラウンドへの日影比較（地盤面）

会長	<p>おはようございます。本日は雨の中おいでいただきまして、本当にありがとうございます。</p> <p>ただいまから第12回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を開催いたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の欠席ですが、中島委員、松谷委員、西山委員からお休みの連絡をいただいております。きょう傍聴の方もたくさんおいでになっております。よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（配付資料確認）</p> <p>きょうも前回に引き続きまして、基本設計が議題になっております。そのため、区の建築部門の営繕課の職員の皆様と、設計事務所の方にご出席をいただいております。よろしくお願いいたします。</p> <p>では、次第の1になります。新しい校舎の配置計画についてです。前回、校舎を東西南北、それぞれに配置をした4つの案をご提案いただいております。その中で、校舎を南側に配置したA案、それから、東側配置としてのB案、そして、現在の高円寺中の既存校舎と同じ北側配置のC案、最後に西側配置のD案という4つの東西南北のタイプでございます。前回、委員の皆様からは、さまざまなご意見を頂戴しました。グラウンドへの日影に配慮したものに修正してほしいということで、再度ご提案いただくというようなところで、話があったと思います。</p> <p>まず、その修正案や、グラウンドの舗装の工夫などについて、ご説明いただければと思いますので、教育施設研究所の皆様、お願いできますでしょうか。よろしくお願</p>
----	--

	いします。
教育施設研究所	<p>それでは、前回から特に新しくした部分を中心にご説明させていただきます。</p> <p>前回のA案では、仮設校舎がなく、南側に配置したものとして、ご紹介させていただきました。簡単にご説明しますと、校舎を一番南に置き、150メートルのトラックを確保しようという案で、他の案と比べると最もグラウンド面積が広いものでございます。</p> <p>ただ、今回改めて修正した、別の案としましては、後で日影率が出ますが、少しでもグラウンドや、住宅へ落ちる日影を修正しようというところで、校庭側の部分の階高を減らしています。これがやはり日影の一番北側に影響しているものですから、ここの部分を4階建ての階高に抑えることで、日影の影響を階高分4メートル下げたということで、その他ほとんどレイアウト的には変わらずというところがございます。</p> <p>次は、B案ということで、南東案、プールが一つで、屋上エリアがある案もご提示させていただきました。やはり、トラックが120メートルということで、校庭面積が少し小さくなっていると、そのかわり、西側に校庭ができております。これは、小学校の低学年の遊具スペースとか、安全に配慮したらどうだろうかというところでお出ししていました。</p> <p>今回ご提出する案は、同じBですが、ほとんど南案のバージョンに近い南西案。そうしますとグラウンドの広さは、ほぼ同じなのですが、東側に少し——少しといいますが、400㎡ですから、体育館の3分の2ぐらいの大きさのスペースができますので、こちらを低学年の安全な庭として使うことができるのではないだろうかというところで計画しています。日影的に、今回、一番朝日が入るように、気になる部分をカットしたということが特徴です。そうすると朝日が入りやすく、東側のスペースができた。ただ、本来のグラウンドは、やはりどうしてもA案よりは小さくなってしまいます。</p> <p>次に、前回と同じままで、C、D案ということでまとめてみました。C案は、北側に校舎を置いて、まず、仮設校舎をつくって、既存校舎を解体して、そして同じ位置に、北側に校舎をつくるという案になります。これは、北側の日影の影響で、ずっと北側の校舎部分がセットバックしていきますので、うんと南側に校舎が伸びてきているということで、やはり余りグラウンド面積としては広くはとれていません。</p> <p>それと、D案もほぼ同様に、すごく細いトラックができていますが、少しでもグラウンドを、150メートルトラックの形でとってみようかというところで計画したものでございます。これも、かなりセットバックしていくということで、校庭側にどんどん浸食していくような配置になっております。やはり、近隣の皆さんへの日影の影響がすごく大きくなっております。</p> <p>資料2が、先ほどの説明を日影図で描いたものです。これは冬至といまして、1年で一番日影が長い時で表現しております。こういった形で、8時から16時までの影を描いておきますと、北側の住宅には、日がずっと当たっているような状態になっているというのがA案になります。後で、グラウンド部分の日影の影響もご説明しま</p>

	<p>すので、全体像としてはこの形で見ていただきたい。</p> <p>下段は1日中といたしますか、8時から16時までの間で、2時間影になっている部分が下段のピンクのライン、3時間影ですよというのがオレンジのラインで表現しています。A-1案は校庭側の階数が減った分、少し日影が減っているという状況です。</p> <p>B案は、赤いラインのところは、朝から影だということです。ほぼ朝から日が当たっている部分は北東部分の三角形部分ぐらいしかないので、夕方になるとかなり日が入ってきます。16時といたしますと、大体小学校は終わる時間になりますので、そうすると、B-1案は、B案に比べますと、朝日が入る、グラウンドに当たる量というのは、非常に広がっています。</p> <p>北側の住宅地に関しては、影響は同じようにはないのですが、壁面が長くなった分、東の住宅地あるいは西側に少し住宅もございまして、そちらの部分に影響があると。先ほどの、2時間、3時間のラインでは、かなり違ってきているという状況です。</p> <p>次はC、D案の北側に置いたタイプです。当然北側の近隣の方や校舎の西側の近隣の方には、影が影響しているという状況です。D案になりますと、北側案でありながらも、グラウンドにも影を落としているという状況でございます。これが、また2時間、3時間の、1日中日影になっているという状況です。</p> <p>それから今回、前回の議題の中で、北側のグラウンドに落ちる影がどうなるのかという話になりましたので、そこだけ抜いて表現したものが資料3になります。水色の三角形の部分が、朝の8時から16時までずっと日影の部分です。</p> <p>このA案では、その部分は大きくは変わらないのですが、何色の線もかかっていない白い部分が、やはりA-1案のほうが広がっているという状況です。</p> <p>B案になりますと、やはりこれは1日日影がないという部分はほとんどないのですが、B-1案になると、北西側に日の当たる部分が出てくるということです。</p> <p>下段には、夏至の時間を書きました。同じ書き方ですが、夏至というのは、どの案も全く日影は関係ないような状況になります。</p> <p>当然、春、秋分というのは、この半分程度で、冬至が一番厳しい状況ということで、比較して考えていただければと思います。</p> <p>簡単でございますが、以上でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。今、図をもとにご説明いただきました。</p> <p>最後のところで、校庭の日影図を説明していただいたのですが、グラウンドが北側になった場合の、水はけその他の心配というようなことも指摘されていますので、舗装につきまして、営繕課からご説明いただけますでしょうか。</p>
<p>営繕係長</p>	<p>それでは、参考資料をごらんください。「北側校庭仕上げ図」です。</p> <p>設計事務所より説明があったA案、B案ですが、校庭が北側に来る案となっています。この資料では、既存の学校で同様の配置となる方南小学校、阿佐ヶ谷中学校について示しています。</p> <p>方南小学校については、南側に校舎、東側に体育館がありまして、日影となる部分</p>

	<p>が出てきます。阿佐ヶ谷中学校につきましては、南側に区役所の庁舎、東側には、近隣のマンション、あと住宅等があるので、日影が発生します。</p> <p>まず、校庭の日照についてなのですが、この配置図の一番左の、これはA案の配置図なのですが、さっき設計事務所から説明があったように、冬至の場合、北側に三角形の、朝8時から16時まで日影になる部分が発生します。</p> <p>しかし、この配置図を見てもらうとわかるように、南北に75メートルと、校庭に奥行きがありますし、東側に低層の住宅があるので、空からの光が回り込んでくるので、暗い空間にはなりません。右の方南小学校、阿佐ヶ谷中学校も、同様の日影が落ちるのですが、外での活動に支障になるような暗さにはなっていないと思います。</p> <p>次に、校庭の舗装についてですが、校庭が日影になることによって、冬に霜が張って、それが溶けてくるという問題があります。これについては、凍りにくく、かつぬかるまないような仕上げを行うように検討しているところです。</p> <p>下の欄の「舗装仕様」というところなのですが、左下の、これは今の高円寺中学校の校庭の仕様です。表層に塩化カルシウムと石灰ダストを散布し、その下に、これは70ミリなのですが、7センチの不溶土という泥にならないように改良した土を混ぜたものを使っています。本校の校庭については、水はけがよいという話を伺っています。</p> <p>次に方南小学校の舗装の仕様ですが、真ん中の下の欄のところですが、こちらは表層に特殊針葉樹皮混合土という、針葉樹の皮を混ぜた土を表層に敷いています。これは水はけがよくて、ぬかるまないという特徴があります。</p> <p>右下の図が、阿佐ヶ谷中学校の舗装の仕様です。表層に荒木田という土と、あと、軽石スクリーニングスという軽石の粉を混ぜたものを表層に使う、その下に火山砂利を敷いています。阿佐ヶ谷中学校でも、ぬかるみはほとんどできないと聞いています。</p> <p>新校の校庭については、これらを事例も含めて、日影になっても霜が張らないようなもので、かつ、近隣に配慮して、ほこりが飛びにくいようなものを採用していきたいと思っています。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。前回に引き続きまして、再度修正案も含めた配置計画案と、新たに校庭の舗装についてご説明をいただきました。</p> <p>前回、何人かの委員さんからの校庭の広さや平面計画の自由さを考えると、北側配置のC、D案よりも、A、B案のほうがいいのではないかというようなお声もいただいております、</p> <p>ただ、前回の会で、まだご意見を出されていない方もいらっしゃるし、改めて校舎と校庭の配置について考えていきたいなというふうに思っております。</p> <p>会場の真ん中を見てくださいと、立体の模型が用意されております。どうしても平面図でいきますとなかなかイメージしにくいのですが、立体模型をここで見ていただきながら、その後、委員の皆さんからのご意見を頂戴できればと思っています。</p>

	<p>人数も多いので、恐れ入りますが、傍聴の皆様には申しわけないのですが、会の終了後、ごらんになっていただければと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>では委員の皆さまは中に入っていて、模型をごらんになってください。</p> <p>(立体模型確認)</p> <p>それでは、一通りごらんいただけたと思いますので、ここで、ご質問等も含めて、委員さん方からのご意見を頂戴できればと思います。何か、ご質問、ご意見ございます方は、挙手をお願いできればと思います。</p>
委員	<p>参考に現在の敷地面積に対しての、許容の建築面積と、総床面積を教えてくださいませんか。</p>
施設整備担当課長	<p>許容の建築面積が9,700㎡、許容の延床面積が約3万㎡です。この地域は、建ぺい率と容積率が非常によいところなので、もしめいっぱい建てようとするれば、非常に面積はとれますけれども、やはり校庭を広くとらなくてはいけないということもありまして、なかなか建ぺい率、容積率を使い切るような計画にはならないと、そういう計画でございます。</p>
委員	<p>A案の中で、6階の屋上活動エリアと、あと、例えばA-1案のところの、屋上観覧エリアに隣接した6階の部分がありますけれども、その6階というのは、用途的には、この屋上活動エリアとつながっているわけではないのですよね。</p>
教育施設研究所	<p>AもA-1案も南側の屋上活動エリアには別の階段で上っています。</p> <p>ちょうど北側にある6階のところは、プールの更衣室とか器具庫が入っているようなところの階を表現しています。</p>
委員	<p>そこで着がえて、下のプールにおりていく。</p>
教育施設研究所	<p>表現が難しいのですが、6階の床がプールになっていますので、そこは、階の高さとしては、5階と表現しているのですね。</p>
委員	<p>この屋上活動エリアから、プールにはおりられるということですよね。つながっているのですか。</p>
教育施設研究所	<p>つながってはいないですね。屋上活動エリアのほうが、プールサイドよりさらに4メートルぐらい上に上がっているということです。</p>
委員	<p>そのA案の屋上活動エリアの部分が6階ならば、5階のプールのその部分に、屋根みたいな形ではつけられないのですよね。日照権の問題とかで、そこはもう5階に下げられているということになると、プールの屋根という形で、つけることは無理と。</p>
学校整備担当部長	<p>前回も温水プールの話があったのですが、現状では、学校のプールは、天空でやらせていただきたいと現時点では思っております。最近つくった学校も、ほとんど天空でやらせていただいています。</p> <p>例外なのが、阿佐ヶ谷中でございます。温水プールではないのですが、屋上にプールがあって、そこにガラス張りの屋根がついています。</p>
会長	<p>ほかにはいかがでしょう。</p> <p>前回では、南側というのですか、北側配置のC、D案よりもA、B案のほうがいい</p>

	<p>のではないかとこのころは幾つか出ていたと思うのですけれども。</p>
委員	<p>先ほど見ているときに、ご意見が出ていたのですけれども、地下をやるにはかなりお金もかかるしと、いろいろご意見が出ていますけれども、もしやっぱり屋上にプールを2つというのが、使わない時期にもったいないような気がするので、使わない時期の何か使えるような工夫で、子どもたちが活動できるスペースに変更するとかいうことはできるのでしょうか。</p>
学校整備担当部長	<p>和泉小中の一貫校を設計した際にも同じような意見が出ました。プールを使わないときに、プールの上にふたを敷いて、そこを軽運動場にしたらどうかという話でした。設計の段階で詰めたのですが、大きいプールの上にふたをかけて子どもたちが安全に遊べるようにするには、鉄骨でシーズンごとに骨組みを組んで、大分頑固に床を組まなければいけないということで、それを組むのに、先生方自身でできないので難しいという話になり、天空のプールということでやらせていただきました。</p> <p>確かに前回もそのプールを子どもたちの夏の期間以外、通年使えればいいのではないかとこのお話があるのですが、区としては、区民プールと学校プールの設置の位置づけが違いまして、学校プールも夏場については区民開放しているところがありますけれども、エリアごとに区民プールの要素を入れるかどうかというのは、きょうの時点では、教育委員会としては難しいというような見解を持っています。ですから、学校単独のプールということだと思っています。</p>
委員	<p>高円寺中のほうでは、今、窓が二重になっているのですけれども、防音対策関係がどうなっているのかなということが1点と、あと、今本校のプールは南側にあるのですけれども、やはり環七からどうか、いわゆる油膜が結構張ってしまっているところがあります。この特にA案を見ていると、環七沿いに、近まっているので、そこら辺がどうなのかなという心配があるのかなと思います。あと、A-1案のこのピンクの7階部分なののでしょうか。これはどういう形で使われるのかなというのが、この図面を見ていて思いましたので、それをお聞きしたいと思います。</p>
教育施設研究所	<p>本来このA案に階段やエレベーターの部分があります。屋外階段で最後そのスペースに上がるというイメージと、このピンクは、階段もそのまま階段室が上がっているというような捉え方をしていただければ。</p> <p>屋上広場にエレベーターで、バリアフリー的に行けない子がいるというのは、おかしいというところで、エレベーターも最上階まで上げなくてはというところで、7階まで上がっています。</p> <p>ペントハウスというものです。</p>
学校整備担当部長	<p>騒音対策なのですが、高円寺中は従前から騒音対策ということで、冷暖房完備の学校を軸にしているのです、それは踏襲したいと思っています。今回も全館冷暖房で、教育委員会としては教育環境を優先にやりたいと思っています。</p> <p>それからもう1つ、音の問題は、まだ部屋の中の配置計画というのが、まだフィックスしてなくて、今はボリューム感を出すために、大きさを仮配置したものでございます。各部屋の配置については、小学校と中学校の先生方にきちんとご相談をして、</p>

	<p>教育の視点からどう配置をしたほうがいいのかということを引きちんとこれから打ち合わせをして決めていきます。</p> <p>ただ、はっきりわかっているのは、やはり体育館とか、特別教室だとか、遮蔽となる部分。特に体育館は壁がコンクリートできていて重いものですから、十分遮蔽ができます。環七側だとか、南側の中央線、高架の鉄道の音を遮るためには、体育館の位置というのが、これから重要になるのかなと思います。</p> <p>そのプランニングについては、仮置きで今体育館を置いてありますけれども、それも学校の先生方と打ち合わせをしながらやっていきたいと。</p> <p>ただ、今のところ言えるのは、基本の考え方でお示ししましたけれども、校庭を何しろ広くしたいというご希望が皆さんございましたので、それに基づいて仮置きしているという状況でございます。</p>
委員	<p>校庭を全面的に夜間も使えるように、照明とかを配置するのかなという点と、配置した場合に、校庭がどれぐらい使えなくなるのか等、そのあたりをお聞きしたいなと思います。</p>
学校整備担当部長	<p>教育委員会として、確かに要望はあるかなと思いますけれども、ただ、ご近所の、夜の騒音の問題。スポーツをやるということは、ボールを蹴る音だとか、話し声とかいろいろありますから、少年野球とかがいろいろ使いたいというお気持ちはわかるのですけれども、夜間開放については原則、やっていかないということで進めていきたいと思います。</p>
委員	<p>高円寺中さん、今は何時まで……。</p>
会長	<p>夜間は体育館だけは開放していますけれども、グラウンドは夜間は使っていません。</p> <p>ほかはどうでしょう。配置について、方向性を決めさせていただけると、今度は中をどうするかという話で次に行けるので、できたらこの回で1つに絞っていききたいなというふうに思うのですけれども。</p>
委員	<p>先ほど、プールの油膜のことが出ていましたけれども、杉四小は、油膜などはどの程度でしょうか。</p>
委員	<p>杉四小は、環七から結構離れていて、環七からプールまでの間に、何軒も住宅がありますので、直接ばい煙が浮かんでいたり、油膜が張ったりということはないです。</p>
会長	<p>高円寺中も、毎回授業の前に、オーバーフローさせてから使っています。もちろん、きちんとお掃除とかはしているのですけれども。</p>
委員	<p>南側の案を考えるに当たって、やはり照明の問題というのは大きいと思います。夜間開放がないにしても、やはり冬場の夕方のクラブ活動等、そういったものとか、あとは地域防災を考えた上での施設ということを考えれば、私は必須だと思います。それが、そういった総合的な観点でつくつかないかによって、南配置をどうするかという判断もしなければならぬと思いますので、その点をお願いいたします。</p>
学校整備担当部長	<p>安全性を考えますと、校庭が真っ暗ということはまずあり得ないです。ですから、通常の敷地内を照らす照明は、地域防犯的な立場としてあります。</p>

	<p>もう1つは、これから考えなければいけないのは、昇降口の位置です。例えば、子どもがどこから入って、どこを通過して建物に入るかという通路をきちんと決めていく中で、今後、冬については、帰り部活が終わった後暗くなる可能性もありますから、その辺については今後の設計の中で、どう照明を配置していくかを考えていきます。</p> <p>ほかの学校でも、多少夕方冬に野球をやったりして、薄暗くなるからニーズがあります。薄暗くなったときに、荷物置き場とか、保護者の方が校舎側に待機しているときに真っ暗になってしまうのが嫌だという話もあります。校舎側にダウンライトというか、スポットライトを置いて、必要最小限の照明をつけるということも考えられます。そうしますと、どうしても北側が昇降口になるかと思いますので、昇降口の照明と、一だまりの照明というのをやっていけば、ある程度使いやすい照度はとれるかなと思っています。</p>
委員	<p>さらにまた照明のことなのですが、これ、道路の空地があるではないですか。ここに関しても、やはり街路灯的なものというのは、設置を考えていらっしゃるということですか。</p>
学校整備担当部長	<p>これは、まちづくり条例で2メートル以上歩道状空地をつけて、地域の方がきちんと歩きやすい道路をつくります。</p> <p>今後、ここの敷地は教育委員会のものなのですが、管理を区の中で土木の道路部門がやるかどうか、教育委員会でやるか、これから決めさせていただきます。その内容によっては、道路の街路灯で処理をするのか、敷地内の学校側の照明で明るくしていくのかということも、これから設計の中で役割分担を決めていきます。</p> <p>ただ、ご近所の防犯の問題もありますので、きちんと照度がとれるように、進めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>屋上の観覧エリアというのが幾つかあるのですが、これは、ただ屋上に出られるということなのでしょうか。それとも、どこかを見るための、上から下を見るためのものなのでしょうか。</p>
教育施設研究所	<p>観覧エリアと書かせていただきましたが、4階の屋根から、屋上からグラウンドを観覧することがあるのかと、運動会で、そこまで学校の先生が、父兄を上げられてもということ、運動スペースではなくて、屋上緑化などの、テラスと考えていただいたほうが良いかと思っています。</p> <p>4階から中学生のフロアがありますので、中学生たちがやはり外気に触れるという空間として、やはりそういったものも必要ではないだろうかということで、屋上テラスという見方をさせていただければと思います。</p>
委員	<p>今の屋上観覧エリアについて、テラスというような話もあったのですが、北側で、そんな必要があるのかなと感じるのです。であれば、校舎、部屋を広げたほうが、有効的な活用ができるのかなと私は思いますが、いかがでしょうか。</p>
学校整備担当部長	<p>部屋のボリュームについては、教育委員会と学校側のほうで、どういう部屋が何部屋いて、何㎡ぐらいできるか、自由に使えるスペースをどうするかという話を、全て積み上げて決める話です。</p>

	<p>現状で、今設計事務所の言った観覧エリアというのは、あくまでも屋上庭園で、緑を植えたところをお子様が上に上がっていただく、フリースペースとして使うという考えです。</p> <p>ご指摘のように、ここに何か部屋をつくって、上に上げてしまえばいいではないかという話も、先ほどから観点になっている校庭の日影の問題がありますので、なるべくなら北側の校舎棟を、どうするのかというのは慎重に考えなければいけなくて、A案についても、細長く少し上に上がっているのです。そこは、あくまでも部屋ではなくて、プールへ上がる階段だとか、機械室だとか、器具庫というような必要なところしかとっておりません。北側の部屋を大きくとるとというのは、校庭の日影の観点も必要かと思えます。</p>
教育施設研究所	<p>補足です。A-1案では、今4階がテラスとなっていますが、やはりこの階高が、低く抑えられるので、使った場合と、使っていない場合で、やはり日影にならないものは、絵では小さく見えますが、実際は大きくなります。日影にならない部分がかなり多いということで、あえて下げたということです。</p>
委員	<p>教室数とか、あとは、やはり地域のコミュニティ施設という部分も組み込んでいくと思いますので、その中でまた判断をいただければと思います。よろしくお願ひします。</p>
会長	<p>それでは、配置計画についてのご意見をお願いします。</p>
委員	<p>北側配置と南側配置でいろいろな案があるのですが、私もよくわからないのですが、トラックを150メートルとする必要があるのか、120メートルでいいのかとか、あと、延床面積が一番広いもので1万7,000㎡となっていますけれども、この辺の校舎の使い勝手の状況と、教育上の問題を考えたときに、正直言うと、どちらのトラックが良いのかというのは漠然としたイメージしかありません。なので、先生方に聞いたときに、どっちがいいのかといったときに、先生方としては、どういう意見なのかということをお聞かせ願ひたいなと。</p> <p>本当は150メートルあったほうが、もちろん見た限りでは広いに越したことはないと思います。だけどイメージでしかないわけですよね。運動会だとか、中学生になるとやっぱりいろいろな競技大会とか出てくるわけではないですか。それを踏まえた上で、我々が本当は150メートルがよかったのに、120メートルにせざるを得なかったとか。逆にこういうもので、あるように使うしかないのかという意見なのかとか、という点を踏まえて、学校の校舎の充実感も踏まえた上で、先生方の意見はどうなのかというのをお聞かせ願ひたいなと思っています。</p>
委員	<p>今の本校のトラックは150メートルトラックです。実際中学生、ごらんいただいているとお走りしているのですが、150メートルでも速い子なんかは、カーブがきついなというのが現状です。なので、120メートルとなると、さらにカーブがきつくなりますので、そうなってくると子どもたちが走っていてけがをすとか、転んでしまう可能性が考えられるので、150メートルはあったほうがいいかなと思っています。</p>

	<p>同じ 150 メートルの中でも、例えばD案ですか。これも 150 メートルとってあるのですが、例えば、野球部がありますが、この校庭だと使いづらいなというのが、この図面からだと感じられます。そうなってくると、やっぱりA案あたりのこのトラックのほうが、野球部などは使いやすいのかなという感じは、個人的にはします。</p>
学校整備担当 部長	<p>今の副校長先生の意見と対立してしまうのですが、A案で書いた 150 メートルというのは、あくまでもこの校庭の面積をとると、こういう形で、規模としては、こんな形だと図示したものです。</p> <p>これから校門の位置を決めたり、建物の北側を接した昇降口への通路を考える必要があります。そうすると、ここまでぎりぎり校舎まで距離がない中で 150 メートルトラックがつくれるかという、これから実施設計の中では、難しくなってくる可能性もあると私は思っています。</p> <p>申しわけないのですが、あくまでもこういう規模で校庭が確保できるということで、参考に図示したということで、お願いしたいと思います。</p>
委員	<p>やはり、学校としましては、児童・生徒の運動量の確保というのと、健康が一番の視点になってくると思うのです。だから、最大限トラックが大きいほうがよろしいですし、校庭の状況も日当たりがいいというのが、やはり一番大事にしていきたいというふうに思います。</p>
教育施設研究 所	<p>先ほどの回答の、面積の件です。</p> <p>1万7,000㎡と、1万6,000㎡ぐらいでございます。今、諸元で区のほうで想定されている約1万4,000㎡の数字が、プランによって廊下が長くなったり、階段の箇所が増えたりとか、そういったところで差が出ているということで、教室の数とか、部屋の大きさは、ほぼ同等という考えで見ていただければと思います。</p>
委員	<p>そうしますと、別に、1万6,000㎡から1万7,000㎡なら、そこは余り考える余地ではなく、いろいろなところを含めたところの合算だということですね。</p>
学校整備担当 部長	<p>一応教育委員会が決めている諸室と条件と、学校側の要望は、十分お応えできる延床面積というふうには思っております。</p>
委員	<p>先ほどの、トラックのお話なのですが、資料では 150 メートルトラックになっていますけれども、現実に子どもたちの動線を考えたときに、150 メートルトラックは基本的にこの案でもとれないと思ったほうがいいのかということですか。</p>
学校整備担当 部長	<p>これから通路をつくる必要性、それと、運動場はやっぱり目いっぱいトラックではなくて、脇に余裕のスペースはどうしても必要になります。そういうスペースをとると、この 150 メートルトラックをこのまま校庭の隅から隅まで使って配置するというのは、難しいかなというふうには思っています。</p>
委員	<p>それが本音でいらっしゃるのでしょうけれども、でも、こういうところに絵で 150 メートルトラックと書かれれば、皆さん、150 メートルトラックができるというふうに思ってしまいますよね。</p> <p>先ほど、ここの 150 メートルトラックで、結構中学生でも厳しいという意見もありました。今杉四小が、基本的には、110 メートルなのですね。ですから、それでも 5</p>

	<p>年生、6年生ぐらいの速い子になると、曲がりきれなくなって、衝突して、転ぶ子が出てきてしまうぐらいなのです。120メートルのトラックで中学生を走らせるというのは、大変危険な状態ではないかなと思います。</p> <p>そのほかに野球の話とか、サッカーの話とかあるのですが、今のこのスペースであれば、競技会とかそういうのを開くのは、中学生の大会では多分無理ですし、逆に、今度小学生もここに入って使うとなれば、例えばの話、サッカーですと、中学生のゴールと小学生のゴールというのは大きさが違いまして、別に用意しなければいけないということになってしまいます。</p> <p>ですから、そういう意味でのスペースを絶対必要にはなるかなと思うのですが、その辺はよく熟考していただきたいなというふうに思います。</p>
教育施設研究所	<p>この配置図のところに、「新設正門」と書かせていただいているのですが、これは、議論がまだ確定していませんが、こちら側に正門が、今後協議の中で確保できれば、150メートルトラックは入ります。北側にしようとすると、やはり外周部に通路が必要になったりというところで、正門の位置関係で今後決まっていくのではないかなと思っています。</p>
委員	<p>一応確認なのですが、150メートルがぎりぎりというふうになってきたときに、120メートルは問題ないわけですね。そこもとれなくなってくると、ちょっと話がだいぶ違ってきてしまうので。</p>
学校整備担当部長	<p>120メートルトラックはとれます。先ほどの参考資料の阿佐ヶ谷中、方南中の敷地面積と比較して、校庭の面積を参考にさせていただきたいのですが、阿佐ヶ谷中がこの状況で、トラックをつくってやっています。奥行きが75メートルあるのは同じですが、幅、横の面積が非常に違いますので、120メートルのトラックの場合にも、周りの空地もとれて、安全な運動場には確保できるのかなと思います。</p>
委員	<p>息子の小学生2人が野球部に入っています。高円寺メイトで、杉四と杉八を主とした合同チームなのですが、毎週高円寺中の校庭を大体2時間枠でいただいて、使わせてもらっています。</p> <p>小学校の校庭は横長で、野球の試合ができないので、高円寺中の枠をいただいたときに、練習試合ですとか、公式の試合を組むような形で使っています。</p> <p>前回の設置案を監督が高と低で2人いるのですが、ちょっと聞いたところ、やはり野球の試合をするには、今の現時点の高校の校庭がぎりぎりの範囲で、大人の場合なのですが、子どもの場合、少年野球は60から65メートル、大人が65から70メートルいるとのことでした。</p> <p>現時点では、高円寺中は土曜も日曜も2時間枠で、少年野球から中学生のチームや、あと、大人のチームも2時間区切りで試合をしているような状況で、ちょっと校庭が狭くなって野球の試合ができない。野球の側面からだけでは、ちょっとそれが崩れてしまうかなという話をしていました。</p> <p>学校あつての施設利用だとは思いますが、全くその状況が崩れてしまうのは厳しいかなというのを野球部では話してしまして。何とかぎりぎりでも、範囲を確</p>

	保できる方向で進めていただければという話をしていました。よろしく願います。
教育施設研究所	<p>A案の場合におきまして、60メートル近くの外野の長さぐらいかなという、想定をしております。</p> <p>それと中学校の場合、マウンドをどうするかというところで、マウンドとトラックのかぶりとかを今後検討して、配置を決めていかなければいけないのかなと思います。</p> <p>練習におきましては、防球ネット、今回極力高くしていただけるという話も聞いておりますし、場合によっては、天井ネットとあって、先にボールを落とす工夫とかで高校などもやっておりますので、そのようなことを含めて、可能ではないかと、A案におきましては考えております。</p>
学校整備担当部長	まだ詳細設計ではなくて、あくまでも配置のプランしか考えていないです。意見とご要望はきちんときょう聞いたことにさせていただいて、それができるとかできないという議論は、きょうこの場ですぐ回答できませんので、ご容赦いただきたいと思えます。
会長	<p>野球部としてもできるだけ広い面積が欲しいというようなことですね。わかりました。ありがとうございます。</p> <p>では、配置についてのご意見を頂戴できますでしょうか。</p> <p>トラックの面、それから、野球部の活動などから考えても、できるだけ校庭の面積を広く使ってつくってほしいというようなところが、今出ているかなと思います。</p> <p>各学校、中学校、小学校2校には、プランをつくる前に、先生方の意向は全部伺っています。やはり基本的には同じような、できるだけ広いスペース、トラック、そして直線で50メートル走るなんていうふうなところも、先生方からは頂戴して、それを含めて既に教育委員会のほうには話をしております。</p> <p>いかがでございましょうか。</p>
委員	全然違ってしまう話なのですけれども、今までの議論の中で、杉並らしいみどり豊かな学校をとということで、いろいろと議論をされてきているのですけれども、高円寺中を見ると、立派なすばらしい木がいっぱいあって、その辺をきちんとうまく生かして、やっぱりこの新しい学校にも、みどり豊かな学校にしていきたいなと思っております。その辺は、十分ご考慮いただきたいと思えます。
委員	このD案は、150メートルトラックがとれるのですけれども、これはカーブが相当きついですよね、やっぱり。
会長	D案についてということですが、いかがでしょうか。
教育施設研究所	はい。きついです。
委員	そうすると、120メートルトラックも嫌だという話になると、おのずとA案しかなくなってしまうような感じがするのですけれども、そういうふうには言っては、身もふたもないのであれなのですけれども。

委員	済みません、A案のトラックのアールは幾つですか。
委員	ちなみに、既存と比較しても、若干アールがきつくなっていますよね。
教育施設研究所	既存のアールが、半径約 12 メートルだと思います。今、ちょっと定規であたってみただけですけども、現在書いているのが、半径 9 から 10 メートルぐらいのイメージで、少し、現状よりはアールがきつくなっています。
委員	ちなみに、D案は幾つなのですか。
教育施設研究所	D案は、半径 7.5 メートルとか。そんなところですかね。
会長	<p>ちょっと厳しそうなコーナーになりそうですね。</p> <p>配置について、大体方向性としては、C、D案というところは余りないかなという感じなのですが、いかがでしょうか。</p> <p>日影の問題とか、そういうところもあるのですが、そのあたりも舗装、その他でクリアしていける可能性があるというようなご説明も頂戴しています。</p> <p>トラックの大きさ、それから野球の活動なんていう面からも、できれば広い校庭をつくってほしいというご意見、また学校の先生方からも同様の意見をもらっております。</p> <p>委員の皆さんからの、ほかに何かご意見を頂戴したいと思うのですが、いかがでしょうか。</p>
委員	仮設なし案、A案ですけども、これは既存の校舎を使ったときの昇降口はどこに設けますか。
教育施設研究所	工事エリアが、左側の昇降口に迫ってまいります。それで、私どもとしましては、今、職員が北から入るルートがありますので、その辺に仮設で何らかの昇降スペースをとっていかうと考えております。
会長	その辺も、子どもの安全を第一に考えていかないとですよね。
委員	そうすると、例えば、今、北二丁目側の、小学校 5、6 年生も通学すると想定したときに、環七歩道橋を渡って、この工事門を通過して、既存校舎にと。
会長	北側回りのほうが、そのほうがいいと思います。
委員	<p>そうすると、基本的にそういうような指導でやっていくと。</p> <p>では、南口に住んでいる子たちは、ガード沿いの道路を渡って、わざわざ北のほうまで行って、通学させるということになるのですか。工事の安全面、それが配置にも大きくかかわってくるかなと思うので、そこはやはりきっちり安全面を検討していかないと、非常に怖いなというのはあります。</p>
学校整備担当部長	<p>確かにA案だと、従前の北側通用門というのですか、第二校門を使わざるを得ないかと思えます。</p> <p>小さなお子さんが、確かに環七とか、中野へ行く道を渡ってぐるっと回るわけですから、そこはもう教育委員会として安全策が優先ですから、人手をきちんと入れて、ガードマンとか、職員を配置しながら、安全対策を万全にしていきたいと思えます。</p>
委員	例えば、通学時に関しては、一切車両の進入をなくすような形で、この配置案を施

	工していくとか、そういうところまでひっくるめて……。
学校整備担当 部長	<p>よくあるのが、今まで工事でも、学校の周辺はスクールゾーンがあります。時間規制がちゃんと引かれていますから、工事についても、工事車両はきちんとお子様の通学時間が終わった後でないと大型の車両は入れないとか、それは工事の中で徹底していけると思います。それプラス一般車両については、ガードマンとか職員をつけて、人的な安全策をとると。</p> <p>もう1つは、ご近所の迷惑にならないように、お子さんが通学する時間帯よりも前に、職人の車を入れてしまう。材料については、通学時間が終わった後、材料を搬入と、そういう工事のやり方によって、学校の環境と安全対策というのは、工事段階でもう1回詰め直すことができるかと思います。</p>
委員	確認なのですけれども、工事期間中は、子どもたちが使えるものというのは、北門だけになりますか。新設のこの正門というのは、工事用で使って、東側のほうの東門も、工事用の仮設プレハブが多分できてきてしまうでしょうから、東門も使えないとなると、北門だけだということになりますよね。
学校整備担当 部長	<p>残念ながら工事の搬入で、トラックだとか、入れられるのが環七側の1箇所、用地を後から買収したところしかありません。かといって、北側の校舎で、昇降口と接続しているのは、やはり北側の校門しかありませんので。</p> <p>もう1つは、これから詰めますけれども、東側ですか。東側も少し余裕があるかと。小さい小屋とか撤去させていただいて、なるべく歩ける通路ができるかどうかご意見も出ましたので、ちょっと詰めさせていただきます。</p>
会長	<p>ご検討いただくということで。</p> <p>では、配置についてということで、ご意見、ほかにはいかがでしょうか。</p>
委員	北のほうの通用門だけ使えるというのはいいのですが、何かあったときに、外に出られるような状態になっていけば全然問題ないかなと。小学生も5、6年生はいらっしゃると思うのですが、通うのは中学生なので、問題ないとは思いますが、何かあったときの防災面というか、外に出られるような状態に、工事の車両がとまっていて出られないとかというのはやっぱり困るので、その辺をお願いできればと思うのですが。
会長	もちろんそれは、出られないでは話にならないですからね。
委員	<p>今、いろいろ意見が出されていると思うので、大分プランが絞り込まれているのではないかなというふうに思うのですが、やはり争点としては、運動場の問題。それからプールを1つにするのか、2つにするのかと。それから、日照の問題、騒音の問題、いろいろ出ていますよね。</p> <p>やはり地元としては、前にも出ていたように、学校というものは、あくまでも防災基地の立派なものを設けなくてはいけないというような観点もありました。</p> <p>そういう観点もあった上で、それぞれ3つの学校が1つに来るわけですから、そうじゃなくても校庭については、今の現状の5,300㎡から、最大の4,800㎡にするか、それ以外にするかという案が出ています。</p>

	<p>あとは、南に建てるか、北に建てるかの問題がある。それから、コストや工期の問題もある。そういうものをそろそろの観点から含めて、配置を選び、進めていかないといけないのではないかなと思います。</p> <p>地元としては、誰でも防災のときの立派な拠点にしたいという、以前から話が出ていましたし、そういうことも含めて、そろそろ絞っていいのではないかなというふうに思いますけれども。</p>
会長	<p>おっしゃるとおりですね。防災の拠点、また、まちの学校ですから、そういうところの観点も忘れないようにしていきたいなというふうには思っています。</p>
委員	<p>微調整できるものは、これから微調整できるのですよ、今の話の中でも。</p>
会長	<p>きょうは、配置をどうするかというところまではやっておきたいなというふうに思います。</p> <p>いろいろ細かい点をご指摘いただいているのですけれども、そういうところはこの後、いろいろ話し合いながら、ご意見を伺いながら考えていける部分もあるのかなと思うので、基本的に、北側か南側かということだと思えるのですけれども、ここについての配置はよろしいですか。</p>
委員	<p>工事期間や何かも考えて、仮設の工事をしなくて済むという面では、もうA案しかないと思うのです。そういう面で、やっぱり生徒が仮設の校舎で勉強するというのと、この校舎を生かしながらするというのでは、おのずと答えはもう出ているというような気がしますね。A案でという形が最善ではないかと思います。</p> <p>経費の面でもそうですし、1つの考え方として、仮設の校舎を建てて、また壊してというより、やはりA案が一番可能性があるのではないかという気がしますね。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかは、いかがでしょう。やはり、C、D案のほうがいいよというのは、あれば伺っておきたいのですけれども。</p>
委員	<p>前回のときに、子小は一応考えないということだったのでしたっけ。</p> <p>子供園は、一応考えないということにしたのでしたっけ。</p>
教育施設計画係推進担当係長	<p>子供園がこちら側に来るということは、基本的にはないです。</p>
委員	<p>考えないということですね。</p>
委員	<p>児童館はどうですか。</p>
教育施設計画係推進担当係長	<p>来ません。放課後居場所事業として展開していくことはあるかと思いますが、児童館の機能が丸ごと来るということはないです。</p>
委員	<p>特別支援学級は設置すると。通級学級で？</p>
教育施設計画係推進担当係長	<p>固定で、今検討中です。種別に関して2月の懇談会で、ご説明させていただきましたけれども、その方向性はまた今度ご連絡できればと思っております。</p>

長	
委員	当然、固定級を設置ですけれども、特別支援教室も設置すると。
教育施設計画係推進担当係長	そうです。
委員	今後の進め方によっては、特別支援学級はないというふうに捉えているわけですか。
教育施設計画係推進担当係長	特別支援学級は、設置する方向で検討しています。
委員	子供の。
教育施設計画係推進担当係長	子供園は入りません。杉並第四小学校に存置ということで計画決定しております。
会長	子供園、児童館については、こちらへ一緒ということはないというような確認でした。
委員	<p>前回の会議で出た話なのですけれども、今、子供園はこっちへ持って来ないよという話は前回も。それに対して、いわゆる杉並区でずっとやってきた子小連携という部分。この部分の考え方というのを、もう一度明確にさせていただいたほうがいいのかなと思います。</p> <p>そのために、随分今まで犠牲を払ってやっている部分があるのですよ。保育園からずっと歴史的にいろいろ来て、杉四の中にいろいろ入るのに、今現在でも、子供園の子たちが、北側の一番条件の悪いところに無理に押し込んだような部分がありますから。そういったものを全部踏まえて、やっぱり杉並区として子小連携ということで進めてきたことですから、それはもうやらないよということなのか、それとも今後続けていくのか。</p> <p>そのために、この新しい学校として、どういうふうにその辺を受け入れていくのかという部分をやっぱり議論していかなければいけないと思います。</p>
委員	<p>子小連携については、やっぱり杉四小と高円寺北と、もう長い今までの蓄積があるので、もう新校になって離れたとしても、今までの交流というのはきちんと継続した形でやっていくというふうには考えています。ですから、併設でなくなってしまったから連携はしないよということではないということは、確認しておきたいなというふうに思っています。</p> <p>あと、結局我々現場としては、いろいろ工夫をしながら、現実的にはやっていくというのが実際のところなので、それこそ希望というか、理想を言ってしまうと、大きい、だだっぴろい校舎、校庭があるのがベストですけれども、必ずしもそういうふうなことは現実的にはあり得ないわけです。</p>

	<p>校庭も、今よりも小さいところでやりくりしている学校は結構あるのですよね。その中でやっているわけですから、きょうのやっぱり一番大きいところは、北にするか南にするか、それから、どういうふうに敷地を配置するかという。</p> <p>細かいところは多分これから調整がきくと思うのです。そうすると、きょうの議論の中でいうと、学校現場としては、やっぱり校庭がマックスとれるものがあるだろうと、それから日当たりのことと、それからプールについても、前回は話題になりましたけれども、小中一緒になるのであれば、やっぱり2つあったほうがいいなというふうなことは考えています。ですから、そういう方向でいけるといいのかなというふうには思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。子供園も、今までもずっと一緒に連携してきたので、それを切るということは全く考えておりませんし、今後ともいうふうに思っています。</p> <p>ほかに、特にC、D案のほうかというご意見があったら、お出しただけであればと思うのですけれども。</p> <p>ございませんようであれば、基本的にはA案というふうな方向性かなというふうには、今までの委員さん方のご意見、それから、ご議論を伺っている中では、方向性としてはそう思うのですが、いかがでしょうか。ご異議ございましたら、ご発言いただければと思うのですけれども。</p> <p>わかりました。それでは、きょうは本当にいろいろなご意見を頂戴しながら進めてまいりました。もちろん配慮が必要な課題も多々ありますし、今後一体どうやっていくかということもあるのですけれども、それをこの後、いろいろな面で整理をしながら、また、教育委員会の皆さんとも話し合いながら進めていきたいと思っております。</p> <p>A案の方向で、基本設計を進めさせていただくということで、よろしいでしょうか。 (「異議なし」の声あり)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、細かいところについては、A-1案というのがあったのですけれども、そのあたりも含めて、今後の平面計画とも絡んでよいかというふうに思っていますので、そのあたりを含めて考えていければなというふうに思っています。</p> <p>ではまた、今後のほうも進めていただければと思います。</p> <p>では、その次の次第になりますが、その他の中身について、事務局にお願いできますでしょうか。</p>
<p>教育施設計画係推進担当係長</p>	<p>本日もさまざまなご意見をありがとうございました。きょういただいた意見をまた平面計画のほうに活かしていければと思っておりますので、また次回以降、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>では、その他につきましては、事務連絡になります。前回の第11回の懇談会会議録の要旨につきましては、教育委員会のホームページにアップさせていただいておりますので、ごらんいただければと思います。</p> <p>本日の会議録につきましても、また案が作成でき次第、早目に委員さんに確認いただきまして、少しでも早くホームページにアップできればと考えておりますので、よ</p>

	<p>ろしくお願ひします。</p> <p>次回、平面計画に入っていきたいと考えております。きょう、配置がA案というか、南側に寄せてつくるといふような方向性が出ましたので、これから3校の先生方、現場の意見を伺いながら、教育委員会でも調整しながら詰めていきたいと思っております。</p> <p>あと、懇談会で昨年議論していただけてまいりました基本的な考え方を十分に平面計画のほうに活かした形で、次回の懇談会の中で、平面計画を説明する中で、基本的な考え方はここに反映しているだとか、学校の現場の声としてこういうところを配慮して配置していますだとか、丁寧に説明させていただきまして、それから皆様にご意見を伺ってまいりたいと思ひますので、ご理解いただければと思ひます。</p> <p>次回の懇談会につきましては、この後、また会長に日程調整をお願いしたいと思ひますけれども、前回の懇談会でもお話させていただきましたが、基本設計完成に向けて、毎月こうやってお忙しい中集まっていたかましてありがとうございます。なかなか3校長と、設計事務所と、教育委員会とかと、日程調整を行う段階で、かなり候補日が絞られてしまっていて大変恐縮ではございますけれども、限られた候補日の中で、皆様のご都合をお伺ひして、欠席の方がいらっしやるかもしれませんが、少しでも欠席者が少ないところで開かせていただければと思ひますので、基本設計が落ちつくまでは、そういったところをご理解いただければと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>あとは、会長のほうでよろしくお願ひします。</p>
委員	その前にその他事項でよろしいですか。
会長	どうぞ。
委員	<p>当然、これが進んでいくに際して、この平成31年4月までの間の、現存する児童・生徒のケアも考えていかないと思ふのです。そうすると、どの案でいったとしても、校庭が使用できないということもあるので、今の段階から、例えば、杉四小の校庭に関して、部活などでも使えるとか、そういったものも考えていただきたいと思ふのです。そうなってくると、先ほど照明の問題も出ましたけれども、やはり完成するまでの間、部活もちゃんとできるような形で、そういった照明とかの配慮も必要ではないかなと思ひます。</p> <p>あと、当然このグラウンドのスペースだけで考えて、新校舎が完成したとしても、やはりグラウンドが狭いという問題は出ると思ふのですよ。そうなってくると、第二グラウンド的に杉四の校庭も必要だと考えたときに、動線を考えると、まだ正式ではないですけれども、新しい門ができたときに、杉四小の東門ですか、そここの動線をやっぱり考えていくようになると、あそこに歩道橋もほしいなと思ふのですね。ただ、これはもう東京都ですけれども、そういったやっぱり働きかけというのも一緒に、地域も含めて考えていただけるようなことをこの懇談会の場で進めていただければと思ひます。</p>
学校整備担当	貴重なご意見ありがとうございます。工事期間中、仮設の校舎と運動をどうするか

部長	<p>ということは重要な課題でございますので、引き続いて、その提案についても検討して、皆さんのほうにご相談していきたいと思っております。</p>
会長	<p>あわせてご検討いただくということで、よろしく願いいたします。</p> <p>では、ほかになればスケジュールの調整をお願いしたいと思いますが。予定表をよろしいでございましょうか。</p> <p style="text-align: center;">(次回懇談会、日程調整)</p> <p>では、次回、第13回の懇談会につきましては、9月29日火曜日の午後2時、高円寺中学校、同じ多目的室ということで、よろしく願い申し上げます。</p> <p>それでは長くなりまして、申しわけありませんでしたが、以上で第12回の懇談会を終了いたします。本日はお疲れさまでした。ありがとうございました。</p>